

わおん

第73号

2024年7月発行

夏号



〒370-0016

群馬県高崎市矢島町449-2
駒井病院 地域連携室

TEL 027(352)6100

FAX 027(352)6217

「わおん」とは、いくつもの違う音が重なり、ひとつの美しい音を作る“和音”。
連携もこうありたいとの願いです。

完成イメージ図

地域医療への 更なる貢献を目指して ～令和8年度新築移転に向け邁進～



*画像は設計のイメージです。今後変更になる可能性がございます。

駒井病院および併設型老健の和光園は、現在地から北へ約900m、
高崎市島野町ニューサンピア跡地（敷地面積32,800㎡）へ移転新築
の建設計画を進めています。

現時点では鉄骨造4階建、延べ床面積は約1万㎡で、うち約3300㎡に
和光園を整備する計画となっております。また、移転整備により和光園
のベッド数は100床から20床増の120床となります。

昭和56年より使用している現病院は築40年以上となり老朽化が進み、新病院の建て替え計画がかねて
よりありました。新型コロナなどの影響でなかなか進まないこともありましたが、ようやく設計図ができあがり
建物の形が視覚化できるようになりました。

令和8年竣工予定で、1階が外来・検査・透析など、2階が老健和光園、3階が病棟、4階がリハビリとなっ
ており、北側の窓からは赤城山から榛名山までを一望できるようになっております。建物の形状からより多くの
光を内部に取り入れられるような設計になっており、明るくやさしい雰囲気的空間が広がることと思
います。

新駒井病院・新和光園ができあがるのを職員一同楽しみにしており、今後も地域医療に貢献していき
たいと思います。

院長 平松 範行

面会のご案内

面会可能日時 毎日14時～17時

令和6年6月24日より面会制限を緩和し、**ご予約不要**でお越しいただける
ようになりました。引き続き感染対策には万全を期してまいりますので、
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

- 面会は各患者様のお部屋で行っていただきます。
- 面会者はご家族様のみとさせていただきます。1組30分程度、3名様(高校生以上)まで
- 患者様お1人に対して1日1回までのご面会とさせていただきます。



新人看護師研修制度について



駒井病院にも4月から新しい仲間が増えました！

新入職者や資格を取得した看護師・准看護師の新人看護職員、計7名が令和6年度の新入職者として新人看護研修を受けています。

中途入職者も一緒に総合教育委員会主催の「入職者オリエンテーション」を受講し、その後から看護部教育委員会主催で新人看護研修を行っています。

新人看護研修では、「看護師としての自覚と責任ある行動」から「医療安全・感染対策」は勿論、「医薬品安全」や「放射線暴露防止」等、各管理者からの講義のほか、実技研修では、救命・救急処置をはじめ、採血、注射や吸引、胃管挿入、導尿など、各種シミュレーターを用いて、先輩看護師が指導しています。

また、現場におけるOJTでは、プリセプター・シップで、その個人に合わせたスピードで丁寧に行っています。昨年度にはプリセプター・シップについて見直しを行い、プリセプティーにとっても負担が軽減されたと共に、プリセプターだけに留まらずに、現場職員全員での温かな見守り、指導を行っています。

新人の看護師にとっては、まだまだ緊張の連続だと思いますが、目標に向かって日々の業務を楽しく、前向きに学び、「思いやり、やさしさ」のある素敵な看護師に成長してくれるよう、応援しています。

看護部長
岡本 世津子 (看護師)



▲入職者オリエンテーション



▲各管理者による講義



▲シミュレーターを使用した実技研修



◀マンツーマンで行うプリセプター・シップ



▲年間計画に基づき、チェックリストや評価表などを使用しながら研修等を行っています。

地域連携室が**新体制**となります

駒井病院の地域連携室では7月より新たに1名の看護師をメンバーに加え、今まで以上に各医療機関との円滑な連携や、入院から退院までの切れ目のない支援を行えるようになりました。

外来や施設からの入院依頼、他医療機関からの予約入院に対応し、ご希望があれば事前面談や院内見学も可能です。入院前や入院中、退院後の患者様・ご家族様の不安や心配事を軽減し、安心して療養生活が行えるよう、支援して参ります。

ご挨拶

7月1日より、みどり市にあります東邦病院から異動となり、駒井病院地域連携室に配属となりました。

不慣れな地で戸惑うこともあるかと思いますが、当院に訪れる患者様が安心して過ごしていただけるように、患者様の立場に立ち、意思や気持ちに寄り添い、何を望んで何を大切にしているのかを汲み取り、患者様を支えていけるよう頑張りたいと思います。何卒、よろしく願い申し上げます。

地域連携室 師長
片所 由紀子
(感染管理認定看護師)



どうぞお気軽にご相談ください！



地域連携室直通番号

☎ 027-352-6100

直通FAX : 027-352-6217 mail : renkei@komai-hp.com

電子カルテを導入いたしました

当院は、かねてから医療サービスの向上を目標とし電子カルテの導入を検討しており、令和6年3月からクラウド型電子カルテシステムを導入致しました。これにより院内での情報共有や伝達がスムーズに行われ、安全性・透明性の確保、質の向上など、患者様・ご利用者様に寄与できると考えております。

しばらくの間、何かとご迷惑をおかけする事もあるかもしれませんが、混乱のないように職員一同努めておりますので、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



駒井病院 診療受付時間・担当医師一覧表

一般外来

休診日…土日祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

| 診療科 | 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------|---------------------------|----|-------|----------|-------|----|
| 内科 | 9:00～12:30 (受付12:00まで) | 中野 | 榎原 | 駒井 中野 | 佐野(敏) | 榎原 |
| 整形外科 | 14:00～17:00 | - | 佐野(潔) | - | - | - |

特殊外来 <ご予約制> ☎ 027-329-7755(受付直通)

休診日…土日祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

| 診療科 | 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|------------------------------------|----|----|----|----|----|
| 腎不全外来 | 15:00～17:30 (受付17:00まで) ※要予約 | 平松 | 平松 | - | - | - |
| 不眠症外来 | | - | 駒井 | - | 岡本 | - |
| 精神科外来 | | - | 駒井 | - | 岡本 | - |
| 物忘れ外来 | | - | 駒井 | 榎原 | 岡本 | 榎原 |

透析センター

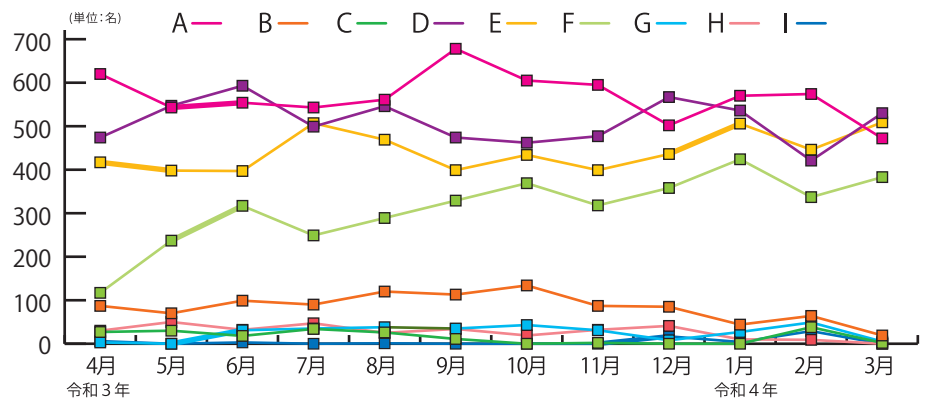
| 診療科 | 開始時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|---------------------|---|---|---|---|---|---|
| 外来透析 | 午前の部 9:00～ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 午後の部 14:30～15:00 | ○ | 休 | ○ | 休 | ○ | 休 |

令和5年度
入院患者様
入院元比率

| | 令和5年 | | | | | | | | | | 令和6年 | | |
|--------------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|------|----|--|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 急性期病院からの新規 | 52 | 72 | 33 | 35 | 45 | 64 | 56 | 72 | 43 | 56 | 54 | 55 | |
| 急性期病院以外からの新規 | 10 | 6 | 15 | 27 | 22 | 3 | 13 | 4 | 11 | 15 | 0 | 10 | |
| 在宅系以外からの新規 | 21 | 79 | 31 | 15 | 19 | 21 | 22 | 16 | 38 | 11 | 29 | 23 | |
| 自宅、在宅施設からの新規 | 17 | 3 | 21 | 23 | 14 | 12 | 9 | 8 | 9 | 19 | 18 | 13 | |

令和5年度
療養病棟の
医療区分・
ADL区分別
患者数

| | ADL3 | ADL2 | ADL1 |
|-----|------|------|------|
| 区分3 | A | B | C |
| 区分2 | D | E | F |
| 区分1 | G | H | I |



基本理念

やさしさに出会う医療を
やすらぎに出会う医療を
そして
生きがいに出会う医療を

基本方針

1. 私たちは、人間の尊厳を大切に、患者様の立場に立った、信頼を得る医療を提供します。
2. 私たちは、高齢者医療専門機関として、誠実で安心な医療・看護・介護サービスを実践します。
3. 私たちは、社会人としての倫理観を持ち、医療の質向上のため研鑽を積み、地域や組織に貢献します。
4. 私たちは、地域の人々の支えとなる慢性期医療機関としての役割を実践し、地域包括ケアシステムの一翼を担います。